

パスファインダー
「ジェンダー」
Gender

作成日：2011.12.26 更新日：2015.4.1



キーワード

ジェンダーフリー フェミニズム 男女共同参画社会
性差性別役割分業 アイデンティティ バックラッシュ
男女平等 ジェンダー・ステレオタイプ

関連する授業：「ジェンダー論」 「社会福祉概論」（児童学科）

>>> 入門的な情報源 <<<

そもそも「ジェンダー」とはどういうことなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

| 資料情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|---|------------|------|
| 『岩波女性学事典』岩波書店 2002 | R367.1/I | 本館 |
| 『社会学事典』丸善 2010 →「ジェンダー」の項目のほか、「ケアとジェンダー」等多様な記述があります。 | R361.033/N | 本館 |
| 『エンサイクロペディア社会福祉学』中央法規 2007 →区社会福祉の分野 5 女性と福祉 | R369.036/E | 分館 |

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。（インターネット・学内のみ）

また、「ジェンダー」について入門的な資料としては、次のものがわかりやすいようです。

| 資料情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|---|---------|------|
| 『女性学・男性学 ジェンダー論入門』伊藤公雄、樹村みのり、國信潤子/ 有斐閣 2011[改訂版] | 367.1/J | 分館 |
| 『ジェンダーがわかる』朝日新聞社(アエラムック) 2004 | 367.1/J | 本館 |

>>> 図書を探す <<<

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

| | | | |
|-------|--------------|-------|--------|
| 143.1 | 性差の発達心理学 | 361.4 | 社会心理学 |
| 367 | 家族問題、男性・女性問題 | 367.1 | 女性、女性論 |
| 367.2 | 女性史、事情 | 367.5 | 男性、男性論 |

■OPAC で探す

→「書名」に“ジェンダー”と入れてみる。「内容細目」にチェックが入っていると、書名に“ジェンダー”の語句がなくても件名などから見つかることがあります。

→配架場所が研究室の場合は、その先生の研究室に伺ってお願いしましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例（関連授業を担当する教員からの推薦図書を含む）】

| 資料情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|--|---------|--------|
| 『ジェンダー学を学ぶ人のために』日本ジェンダー学会 2000 | 367.1/N | 本館 |
| 『生活・女性問題をとらえる視点』伊藤セツ 法律文化社 2008 | 367.1/I | 分館 |
| 『ジェンダー学の最前線』R.コンネル 世界思想社 2008 | 367.1/C | 分館 |
| 『福祉国家とジェンダー』大沢真理/編 明石書店 2004 | 367.1/O | 研究室 |
| 『バックラッシュ！なぜジェンダーフリーは叩かれたのか？』 上野千鶴子ほか 双風社 2006 | 367.2/B | 研究室 |
| 『ジェンダーの社会学入門』江原由美子、山田昌弘 岩波書店 2008 | 367.2/E | 本館・研究室 |

| | | |
|---|----------|-------|
| 『はじめて学ぶジェンダー論』『続・はじめて学ぶジェンダー論』 伊田広行 大月書店 2004,2006 | 367.1/I | 分館 |
| 『日本のジェンダーを考える』川口章 有斐閣 2013 | 367.21/K | 本館・分館 |

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の図書・雑誌が検索でき、所蔵館も表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

* 本学図書館では「ジェンダー」そのものを取り扱った雑誌は購入していませんが、例として次のものは目次や本文がそれぞれの学会などから Web 上で公開されていますので参考にしてください。

| 資料情報 | 公開巻号(発行年) | 公開範囲 |
|---|-----------------|-------------------------------|
| 国立女性教育会館研究ジャーナル/国立女性教育会館 http://www.nwec.jp/jp/publish/record/journal.html | 1-14(1997-2011) | 本文あり |
| ジェンダー&セクシュアリティ/国際基督教大学ジェンダー研究センター http://web.icu.ac.jp/cgs/journal.html | 1-8(2006-2013) | 本文あり |
| ジェンダー史学/ジェンダー史学会 http://ghaj.jp/index.html | 2-8(2006-2012) | 本文あり (J-STAGE) |
| イメージ&ジェンダー/イメージ&ジェンダー研究会 http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/9287/ | 1-10(1999-2010) | 目次のみ |
| 日本ジェンダー研究/日本ジェンダー学会 http://www.s.fpu.ac.jp/tukamoto/gender.htm | 1-14(1998-2011) | 本文公開は 2008(11) まで(J-STAGE) |
| 日本語とジェンダー/日本語ジェンダー学会 http://www.gender.jp/ | 1-14(2001-2014) | 本文あり |

《本学図書館所蔵の雑誌で特集記事などに「ジェンダー」が取り上げられたものの例》

| 雑誌名 | 特集記事など | 巻号、発行年 | 配架場所 |
|----------------|--------------------------------------|----------------------------------|------|
| 『看護教育』 | 誌上 FD 自己決定できる女性を育てる 気づきと目覚めのジェンダー | 51(1)-52(8),2010- 2011(20回連載) | 本館 |
| 『学術の動向』 | 災害・紛争・復興とジェンダー：人間の安全 保障の新地平 | 16(8), 2011 | 本館 |
| 『Monthly Jica』 | ジェンダー—すべての人々が生きやすい社 会へ | 通巻 27, 2007 | 本館 |
| 『教育』 | ジェンダー平等と家族 | 57(12), 2007 | 本館 |
| 『歴史学研究』 | 性売買とジェンダーの歴史(1),(2) | 925-926, 2014 | 本館 |
| 『賃金と社会保障』 | ジェンダー論の再検証 | 1348, 2003 | 分館 |

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。
→「ジェンダー」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

多文化社会アメリカとメディア：人権・ジェンダーの表象を中心として
 藤田結子 マスコミュニケーション研究 (79),45-61,2011-07
 CiNii PDF – オープンアクセス

このように、「CiNii-PDF」「機関リポジトリ」「CiNii-Link1」というマークがついて
 いれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)
 「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

●原紙

| 資料情報 | 種類 | 所蔵範囲 | 配架場所 |
|-------|------------|-----------|------|
| 朝日新聞 | 一般紙 | 過去3ヶ月程度 | 本館 |
| 毎日新聞 | 一般紙 | 過去3ヶ月程度 | 本館 |
| 北海道新聞 | 一般紙(ブロック紙) | 過去1年程度 | 本館 |
| 読売新聞 | 一般紙 | 過去1年程度 | 分館 |
| 産経新聞 | 一般紙 | 過去3ヶ月程度 | 分館 |
| 福祉新聞 | 専門紙 | 2005.4-現在 | 分館 |

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。
 (1948.1-2004.12は恵陵館書庫、2005.1-2011.3は本館)

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ)～キーワード・日付などから検索できます。
 →「ジェンダー」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

(ジャーナリズム列伝：101) 元共同通信記者・原寿雄:21
 ジェンダーへの開眼
 2011年8月25日 夕刊 夕刊連載 11ページ

>>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

| 資料情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|--|-------------------------|------|
| 『男女共同参画白書』内閣府 →わが国の男女共同参画社会の形成状況と政府の施策。Webでも見られます。(下記Webサイト参照) | R367.21/D | 本館 |
| 『女性白書』日本婦人団体連合会 →2011年版の表題は「日本社会の再生にジェンダーの視点を」 | R367.21/J | 本館 |
| 『ジェンダー白書』北九州市立男女共同参画センター“ムーブ” →男女共同参画社会実現に向けて、特集テーマごとに論点を提示・解説。巻末に書誌情報と法律資料があります。 | 367.1/K/1 ~367.1/K/9 | 分館 |

↳『日本の論点』(文藝春秋・R304/本館)の2003,2004,2005年版には性差・男女差に関する論文や基礎知識が掲載されています。

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- 国立女性教育会館 <http://www.nwec.jp/>
→調査研究項目として「女性学・ジェンダー関連科目データベース」「女性と男性に関する統計データベース」等多くの資料が公開されています。
- 内閣府男女共同参画局 <http://www.gender.go.jp/>
→『男女共同参画白書』の全文が見られます。また、男女共同参画に関する調査統計や世論調査集計などの資料や、関連用語集も公開されています。
- 日本女性差別撤廃条約 NGO ネットワーク <http://www.jaiwr.org/jnnc/>
→第 29 会期女性差別撤廃委員会における日本レポートの審議に関して共同で行動するために結成された NGO のネットワークです。
- お茶の水女子大学ジェンダー研究センター <http://www.igs.ocha.ac.jp/>
→ジェンダーに関する総合的・国際的な研究を行っています。
✦このほかにも日本の大学における女性学・ジェンダー研究センターは数多くあります。
(愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究センター、昭和女子大学女性文化研究所、奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター 等)

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ (CiNii Books など) 直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。(道内 39 大学 47 館)

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご承知おきください。

国内で所蔵館がない場合でも、英国図書館にあれば、取り寄せることができます。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。